

NPO (特定非営利活動) 法人 笠岡を元気にする会

本会は、2012年5月に結成され、同年9月12日にNPO法人の認証を受けました。
活動の視点を、笠岡の元気を創る“まちおこし”とし、特に、①島、②農村、③商店街、④干拓の活性化支援を行い、同時に社会的弱者の方々の“さいごの砦”“駆け込み寺”として、会員のみなさん方と力を合わせて、生活相談を強めていきたいと思います。

元気会 〒714-0085 笠岡市四番町3-20 TEL 6 3-0 9 1 1 HP <http://kasaoka-genkikai.com>

(「元気会」の事務所は、笠岡グランドホテル正面です気軽に立ち寄りください)

No.30

2014年11月 1日発行



NPO法人認証 10/22(水) 2周年記念元気集会

この二年間、陰に陽に支えて頂いた、全ての方々に感謝、感謝です。

この感謝の心を力に、引き続き“元気・活気”“社会的弱者の味方”として頑張ります。ご支援、ご教示をよろしくお願ひします。

二周年記念報告号は特集として別添しています

おめでとうございます 文化の日記念表彰

笠岡市における最も誉れの大きな賞である“文化の日表彰”に、右写真の一団体と三名の方が決定。いずれも地域や保育産業、福祉を永年にわたり地道に支えられた功績で、こうした方々のお陰で笠岡を元気にするパワーをいただけるものです。おめでとうございます。



手話サークル



仁科宰治さん 高橋恵美さん 高田弘さん
(地域) (保育) (産業)



宮城南三陸 10/8(水) 佐藤町長来笠

東北震災南三陸町を今なお継続し、支援し続けている「笠岡商店街」と「明日の架け橋」に対してのお礼にと、佐藤町長が表敬訪問されました。忘れ去られる話となりつつありますが、復興はまだまです。引き続きの支援を。



11/30(日) 14:00~
保健センター
混成合唱団
かぶとがに演奏会
秋は音楽で **無料**

11/2日・9日・23日・30日(日曜)
大正琴 ワコー文化賞
受賞記念
琴瑛会発表会 いずれも
13:30~
ワコーミュージアム2F

11/15(土)

白石島開龍寺祭と
瀬戸内クルージングの旅

まだ間に合います 参加費: 3,000円 (弁当他船賃付)

11/15(土) 13:00~
保健センター

子育て支援コンサートと
シンポジウム **無料**

11/16(日) いちよう祭り
笠岡商店街一帯で開催!
元気会ブースもあります 寄ってネ!

11/23(日) 目を見張る
豪華舞踊
藤峰会発表会 民謡と
天領太鼓
など
市民会館・大ホール
秋は踊りて **無料**

裏面も見てね♪

笠岡を元気にする出来事・元気にする人・お知らせコーナー

10月1日(水) 赤い羽根

共同募金は10月1からの赤い羽根と12月1日からの歳末助け合いの総称です。元気会も共同募金から支援を受けています。



10月7日～ 川崎医療大学 研修生

10月は福尾君と山下君が福祉経営学の実習として、元気会へ出勤です。福祉理念と現場対応を学んでいます。



10月10日(金) 水川創壊

100年の歴史を持つ吉備焼き総本山四代目水川創壊さん。個展が美星町で開催。元気会では笠岡で個展が開催できるよう応援します。



10月15日(水) 目の不自由な方の外出支援

今月は「魚好人一休」さんで食事会と、『行ったことがない』というリクエストにお応えして、100円ショップへ行きました。



10月17日(金) 集えーる ひまわり

毎週金曜日の一人暮らし高齢者の見守り・生きがいサービス。今回は元国鉄駅長の坂本雪齋さんの講話で、みなさん感心しきりでした。元気をありがとうございました。



10月17日(金) 笠岡小学校 商店街応援

商店街を活性化しようと、笠岡小学校の児童のみなさんが、応援隊を結成。元気会と一緒に七福神に扮して「笠岡来たればおかげあり」と演出。元気が出ます。



10月19日(日) 大空と大地

笠岡湾干拓を全国二発信する「大空と大地のカーニバル」。元気会は「笠岡諸島特産品」等のブースを出し、全国のラジオファンにPR。世界的なアクトバット飛行士・室屋義秀さんが空中曲芸で、大空に飛行機雲で描いたハートです。元気が出るイベントでした。



10月20日(月) ブロッコリー I LOVE ドール

干拓でブロッコリーを110ha植え付けられている「I LOVE ファーム笠岡」が干拓地内に集出荷場を建設。落成式に出席しましたが、巨大な収集冷蔵庫にビックリです。元気が出ます。



10月22日(水) 24時間 テレビから 福祉車両

「愛は地球を救う号」の元気会への福祉車両寄贈決定通知が届きました。「集えーるひまわり」の送迎に活用します。まさに、元気が出ます。



10月24日(金) 秋のイモ堀 農業組合収穫祭

新山の奥山営農組合は、19日に収穫祭を開催。また、24日には元気会主催のイモ堀り大会を開催。元気会は活動する農村農業を応援します。



10月25日(土) 認知症イベント RUN伴

帯広⇄広島をリレーで走りながら、認知症ケアをPRする「RUN伴」が岡山県入り。元気会は里庄・笠岡を担当しました。



東日本大震災で船を失った、岩手県の漁師さんの漁船購入を支援している、笠岡の堀内さんを元気会は応援しています。
 1本 350円です。主旨にご賛同頂ける方は元気会まで (TEL 63-0911)

笑顔いっぱい 希望いっぱい 楽しさ明るさ一杯 元気いっぱいの “駆け込寺”“さいごの砦” 二周年記念

2012年9月12日にNPOの認証を受け、この2年間の活動を振り返る記念集会在、10月22日、笠岡グランドホテル鳳凰の間で開催。オープニングは「うたくらぶ」の三藤三枝さんの演奏に“音訳の会”の朗読、東北支援の“花は咲く”です。

司会は恒例の西村輝子、船尾安俊、両氏の絶妙名コンビ。参加者は満席のピッタリ100名。大正琴・銭太鼓・フラダンスという元気会専属芸能人の方々の演技に加えて南京玉すだれの大爆笑。ゲート通し競技や虫喰い川柳クイズなど抱腹絶倒のお楽しみタイムに大歓迎が上がり続けていました。

このお楽しみタイムの前には、共に元気会の会員である天野学県議と鳴本哲矢商工会議所会頭から世情にタイムリーな激励のごあいさつがあり参加者一同感激でした。

柚木理事長の報告はこの2年間の駆け込寺的相談活動が1000件に及ぶことや笠岡諸島、干拓、商店街等の支援活動の特徴と詳細が映像により紹介されました。

特別にこの2年間「支えていただいた会員・スポンサーの方々への感謝」が切々と伝えられたのが印象的でした。



